

# 初期設定(例)

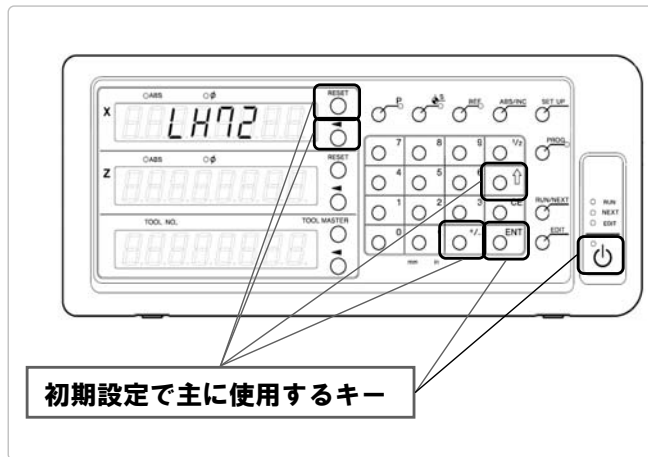
# LH72

## 以下の設定条件で初期設定を行います

### 【設定条件】

表示ユニット	LH72-3 (3軸入力)	測長ユニット	GB-ER (3本、Z軸が2軸加算)
--------	---------------	--------	--------------------

	項目	設定値(選択)
基本設定	ADD(加算表示)	入力2+入力3
	仕向け地	日本
	入力分解能	初期値 0.5 μm (スケール GB-ER)
詳細設定	表示分解能	初期値 0.5 μm
	測長ユニット入力	初期値 入力1:上表示 入力2:中表示 入力3:下表示
	スケール機能	初期値 1倍(1.000000)
	補正值機能	初期値 設定なし(OFF)
	ちらつき防止機能	初期値 強 (2)
	スリープ機能	初期値 設定なし(OFF)



初期設定で主に使用するキー

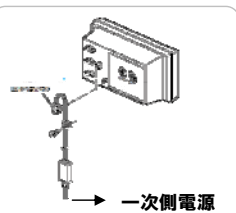
### 開始

工場出荷後、  
はじめて“電源ON”の場合

基本設定を再設定したいとき

ACアダプターを接続し、一次側電源を“ON”  
(本体の キー ではありません)

ACアダプターが通電状態で キーを“ON”  
ランプが点滅→点灯に変わってから  
 キーを長押し3秒



一次側電源

次の表示が現れます

LH72の場合



① 表示が の状態で、X軸の キーを3回押します

表示が (Z軸表示を“入力2+入力3”)になります。

キーを押し設定を保存します。

② キーを押すと、表示が (仕向け地選択モード)になります。

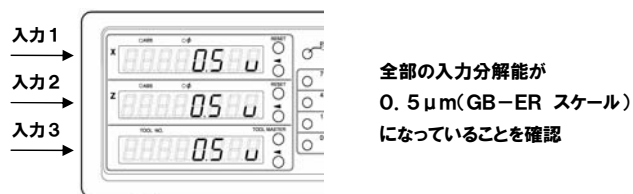
キーを3回押し 仕向け地選択を“日本 ” にします。

キーを押し設定を保存します。

③ キーを1回押すと、表示が (入力分解能の設定)になります。

キーを1回押すと入力分解能設定モードになります。

以下の表示を確認したら キーを押してください。(設定を保存します)



全部の入力分解能が  
0.5 μm(GB-ER スケール)  
になっていることを確認

④ キー(リセット)を1回押すと、表示が になります。

キーを1回押すと、表示が になります。

⑤ キーを1回押すと、表示が (表示分解能設定)になります。

キーを1回押し、全軸表示とも 表示になっていることを確認します。

※ 極性を変更したいときは キーを押してください。

キーを押して、設定を保存します。

⑥ キーを押すと、表示が通常表示になります。

以上で初期設定が完了しました。



完了